

とやま

県広報とやま

2003 | 10 月号

No.402

富山県

特集 安全・安心な“食”を皆さんの食卓へ

クローズアップ みんなで守ろう！ 地域の安全



盲導犬の初歩訓練から視覚障害者への受け渡し指導など、県内のほとんどの盲導犬訓練を行っている坂井貞雄さん（前列中央）と坂井訓練所の皆さん。



最新の給食調理施設
富山市南学校給食センター

県内の学校給食センターでは、床に水を流した状態で調理するウエット方式から、細菌の繁殖を防ぐドライシステムへの切り替えが進んでいる。

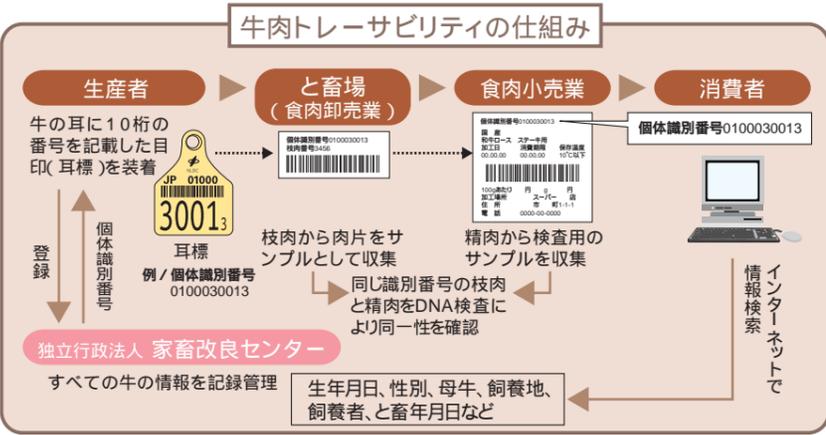


原料となる食肉の保存状態を検温
(株)ムッターハム工場(婦中町)

食品を加工する各工程での温度チェックなどを徹底することで、従業員の食品に対する安全性への意識も大きく向上している。

安全・安心な“食”を皆さんの食卓へ

私たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化している中で、BSE(牛海綿状脳症)の発生や食品表示の偽装、無登録農薬の使用など、食に関する様々な問題が生じています。これまでの生産管理を中心とした対策から一歩進んだ「農場から食卓まで」の安全対策を紹介します。



もう一度確認—表示の注意事項

名称 加工食品の内容を表す一般的な名称で「品名」でもよい	名称 紅鮭弁当	原材料名 原材料、食品添加物を使用した重量の多い順に記載。乳・そば・小麦粉・卵・落花生はアレルギー物質を含むため、微量でも必ず明記。
内容量 グラム(g)、ミリリットル(ml)、個数などで表示	原材料名 ご飯、煮物(里芋、人参、ごぼう、その他)、紅鮭、鶏つくね、卵焼き、昆布煮、たくあん、ごま、調味料(アミノ酸等)、pH調整剤、保存料(ポリリン)、着色料(カラメル、青1、黄1、赤102)、甘味料(ステビア、甘草)、香料	消費期限 食品の品質が劣化しやすく製造した日から5日間以内に消費すべき食品に表示 賞味期限は、缶詰やスナック菓子など品質が比較的長く保持される食品に記載
保存方法 食品の品質、特性、食味を十分保存するために好ましい方法を具体的に記載	内容量 350g	
製造者 製造者の名称、住所を記載(輸入品の場合は輸入業者)	消費期限 2003.10.10	
	保存方法 直射日光を避け、常温で保存してください。	
	製造者 製造者 富山県 食品株式会社	

県内九力所の産地市場と三力所の荷捌き所では、作業や洗浄に使用する海水を浄化装置で殺菌している。海水中の細菌の繁殖を防ぐことで、販売出荷までの衛生管理が大きく向上している。

食品の調理・加工の衛生管理

県内の食品加工工場などでは、HACCP(ハザード分析重要管理点)方式の導入が推進されています。また、学校給食では最新の施設が順次導入されており、より安全な調理が行われています。

HACCPの管理の仕方

原材料の受け入れ → 保管 → 前処理(洗浄、カット) → 加熱 → 冷却 → 包装 → 最終製品

異物混入や保存状態などの確認・点検を実施

最終製品を抜き取り検査していた従来の方法と違い、原材料の受け入れから製造・出荷までの全工程において、危害防止につながるポイントを監視・記録し、安全を確保する方法

従来方式 製品の抜き取り検査のみ

県内全域に「食品表示ウォッチャー」を配置し、不正な表示がないかなど監視しています。また、「食品表示110番」を運営し、消費者、製造者などから、食品表示に関する相談に応じています。

食品表示110番
076(444)8484
FAX 076(444)8600

農産物の残留農薬検査
JA全農とやま農産物分析センター(富山市)

安全な食品の生産・提供
残留農薬検査機器を整備し、農作物に対する農薬の適正な使用が確認されています。また、衛生的な生鮮魚介類を取り扱うため、殺菌した海水を用いた洗浄が行われています。

今年五月に食品安全基本法が公布され、国では、消費者の健康保護を最優先とする食品安全行政が進められています。県でも、こうした動きに合わせて、生産者、製造・加工業者、流通業者、消費者の協力を得ながら、食品の安全対策を進めています。

食品の調理・加工の衛生管理
県内の食品加工工場などでは、HACCP(ハザード分析重要管理点)方式の導入が推進されています。また、学校給食では最新の施設が順次導入されており、より安全な調理が行われています。

食品の調理・加工の衛生管理
県内の食品加工工場などでは、HACCP(ハザード分析重要管理点)方式の導入が推進されています。また、学校給食では最新の施設が順次導入されており、より安全な調理が行われています。

みんなで守ろう！ 地域の安全

県内の犯罪発生件数が増えています。景気の低迷やモラルの低下など、さまざまな原因が絡んでいるといわれていますが、それら犯罪の多くは、ちょっとした注意で私たち自らが未然に防ぐことができます。

県内の犯罪発生件数の推移(図)



身近で犯罪が増えています

県内の犯罪発生件数は、この十年間で二倍近くまで増加しています(図)。なかでも、自転車の窃盗、車上荒らしなど、いわゆる「街頭犯罪」が約五十五パーセントを占めています。

このような中、県民による自主的なパトロール活動が各地で盛んになってきており、安全な街づくりにも大きく貢献しています。また、警察でも、警備会社にパトロール業務を委託する地域安全パトロール事業を開始しました。今年八月から富山、高岡市内で実施しているほか、十月からは、伏木富山港の周辺地域でも行っています。今後は、実施効果をみながら、対象地域の拡大を検討することになっています。



民間のパトロール活動
伏木いやさーパトロール隊(高岡市)

街を犯罪から守るとともに犯罪者を出さないようにするため、平成十四年七月に結成。隊員は現在四十二名で、毎晩交代で巡回しており、街の人たちからは、「安心できるようになってきた」との声が聞かれる。こうした取り組みにより、伏木管内の窃盗件数がこの一年間で大きく減少しているといふ。

このように、民間のパトロール活動が各地で盛んになってきており、安全な街づくりにも大きく貢献しています。また、警察でも、警備会社にパトロール業務を委託する地域安全パトロール事業を開始しました。今年八月から富山、高岡市内で実施しているほか、十月からは、伏木富山港の周辺地域でも行っています。今後は、実施効果をみながら、対象地域の拡大を検討することになっています。

自主防犯行動の例(図) ここがポイント

県内の空き巣被害のうち、約6割は鍵をしていなかったことが原因です。

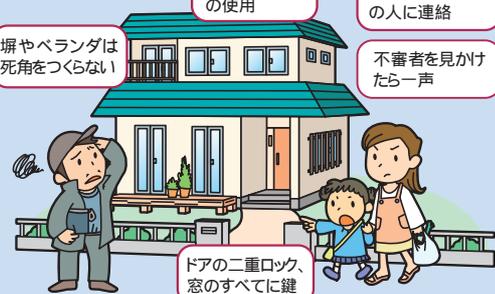
● 一戸建て

防犯ガラスや防犯フィルムの使用

長期間留守にするときは、隣近所の人に連絡

不審者を見かけたら一声

塀やベランダは死角をつくらない

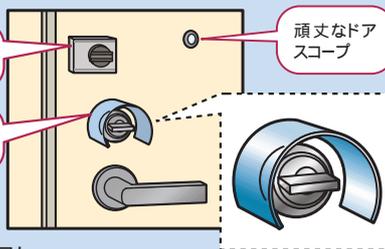


● マンション・アパート

補助錠の使用(二重ロック)

頑丈なドアスコープ

サムターンカバーの設置



サムターン回し

ドアに穴を開けたり、隙間を利用して特殊な用具を差し入れ、サムターンと呼ばれる内側のドアロックを回して内部に侵入する手口のこと。全国的に被害が増加している。

街頭犯罪にあわないために！

自転車の窃盗などの街頭犯罪を野放しにしておくと、より大きな犯罪を引き起こすこととなります。犯罪のない安全な街にするためには、日ごろの一人ひとりの心がけが重要です。

自転車の盗難対策

- 通常の鍵の他に、チェーン錠をかけるなど、二重ロックにする。
- 駐輪するときは、路上ではなく駐輪場を利用し、自宅ではガレージなどの屋内に入れる。
- 防犯登録を必ず行い、盗難被害にあった場合は、すぐに警察に届け出る。

車上荒らし対策

- 車から離れるときは、必ずエンジンキーを抜き、ドアロックをする。
- 車内には、現金や貴重品、スペアキーを置かない。
- 夜間は明るい場所に駐車する。
- 駐車場や車の付近で不審な人を見かけたら、110番通報する。

地域の交流で犯罪を防止

警察では、街頭犯罪や空き巣を抑止するため、「街頭犯罪等抑止総合対策本部」を設置し、パトロールの強化に努めています。しかし、犯罪を少しでも減らすためには、警察の力のほかに、県民の皆さん一人ひとりが犯罪から身を守るために自ら行動することが大切です(図)。また、犯罪が起こりにくい環境をつくることも必要です。地域の住民同士でコミュニケーションを図るといふ基本的なことが、実は、犯罪や少年の非行防止などに大きな役割を果たしています。安全に暮らせる地域をつくるために自分が何をできるか考え、県民総ぐるみで「日本一安全な郷土とやま」を目指していきましょう。

問合せ 県警生活安全企画課
076(441)2211

とやまの

やる気・元気

犬の能力を通して、 人の生活や命を 救える素晴らしさ。



盲導犬などの訓練を行っている

坂井訓練所所長

さかい さだお
坂井 貞雄さん

1941年生まれ 富山市在住

1963年、盲導犬の存在を知った坂井さんは、訓練士を目指して家庭犬訓練所(現在の日本盲導犬協会)へ入所。国産第一号の盲導犬を育てた訓練士のもとで、訓練法を学んだ。1974年、富山に戻り、北陸盲導犬訓練所を開設。90年頃からは全国に先駆けて災害救助犬の養成に取り組み、災害救助犬協会の設立にも携わった。

好きなことで人助けをする

「四十年前、日本の盲導犬第一号がテレビで紹介されているのを見て『これだ!』と思ったんですよ。好きな犬で人助けができるなんて、これは素晴らしいことだ」と

社会人になってまた間もない坂井さんは、勤めていた会社を辞め、迷わず東京へ向かった。

「採用してくれるかどうかを聞く前に、荷物を送ってしまいました笑」盲導犬がまだよく知られていない時代に、坂井さんは訓練法を学んだ。人間の命令に従わせること、また、道路や踏切などで危険があれば命令に従わない「不服従の服従」の訓練も必要だ。

「難しいのは、人間を含めた幅や高さを判断させること。自分は通れても人間が通れなければ進まないことを覚えさせるんです」

自立した生活を送る喜び

坂井さんは、富山県の第一号となった犬を始め、これまで約七十頭の盲導犬を送り出してきた。盲導犬をとりまく環境も前と比べてずいぶんよくなったという。

「昔は、電車に乗ると『どうして犬が電車に乗っているんだ』という目

で見られた。今ではいやな顔をする人はほとんどいませんよね」

また、身体障害者補助犬法ができたことで、公共施設や交通機関、ホテル、レストランなどでは、盲導犬の同伴を拒むことができなくなった。

一方で、目の不自由な人の外出には、人がつきさえいいという考えもある。しかし、盲導犬を伴う意味は他にもあると坂井さんはいう。「一人で行けるといいうことが、大それた生活が生まれてくるんです」

盲導犬を必要とする人は全国で約七千人以上と言われているが、現在活躍している盲導犬の数は九百頭余り。本人が希望しても周囲が賛成しないこともあり、まだまだ理解が足りないのではという。

「盲導犬を渡した人から、『一人で旅行に行くことができました』と、楽しそうに報告がある。そんなときが一番うれしいですね」と、坂井さんは顔をほころばせる。



盲導犬の訓練は、生後6ヶ月から1年間程度行う。うまくできた時は、「Good」とほめる。盲導犬として働くのは約8年間。

犬とともに人のために

坂井さんは、盲導犬だけでなく日本で初めての災害救助犬を誕生させている。

「警察犬は、遺留品についての特定の人間の臭いを追う。災害救助犬は倒れた家などの中から、不特定多数の生きている人間を探し出す。そこが大きな違いですね」

坂井さんは、阪神大震災や台湾の大地震などの際に現地へ出動。その傍らで、救助犬の認定試験制度や他県の協会とのネットワークづくりにも力を入れてきた。

「これからもっと災害時の救助システムを確立していかないといけないんです」

盲導犬と出会ったときの感動を原点に、犬を信頼し、人の力になることを追い求めてきた坂井さん。その人生はこれからも良き伴侶である犬とともにある。



災害救助犬認定審査会では、2日間に渡って、服従作業審査や自然災害地作業審査などが行われる。写真は、障害物通過作業の審査風景。

8月

- 1日 知事のまちなまり(立山町) 第7回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2003(～10月19日)
- 4日 利賀サマー・アーツ・プログラム 2003(～30日)
- 17日 いなみ国際木彫刻キャンプ'03(～30日)
- 19日 子どもとやま県議会
- 21日 ジャパン・ワイルドライフ・フェスティバル'03(～24日)



自然や野生生物の貴重な映像が観客を魅了した。

- 22日 第24回北信越国民体育大会(～24日)
- 28日 主要地方道富山魚津線・早月橋開通式



架け替え工事の完成により、渋滞緩和や歩行者の安全確保が図られた。

9月

- 4日 県総合防災訓練
- 5日 知事のまちなまり(城端町、井口村)
- 10日 伏木富山港(新湊地区)旅客船バース供用開始記念式典



県内初の旅客船バース(岸壁)の完成により、環日本海国際港湾としてのさらなる飛躍が期待されている。

- 11日 県議会(～26日)
- 17日 富山ノーベルフォーラム2003
- 19日 神通川越線工事100年記念 川と街づくり国際フォーラム
- 20日 県民芸術文化祭2003(～23日)

今後の予定

- 25日 第2回ごみゼロ推進全国大会・とやま環境フェア2003(～26日)
- 5日 第20回伝統的工芸品月間国民会議全国大会(～9日)
- 5日 デザインウェーブ2003 イン富山(～16日)
- 8日 食祭とやま2003 in 黒部(～9日)

10月

11月



たばこの煙で健康を害さないよう、公共の施設では、禁煙になったと聞きました。県の対応はどうなっているのでしょうか。



今年5月に健康増進法が施行され、県庁などの官公庁をはじめ、学校、病院、大型小売店、銀行、郵便局など多くの人が利用する施設において、受動喫煙(他人のたばこの煙を吸わされること)の防止が求められています。県では、県庁本庁舎をはじめ、議事堂、警察本部庁舎、富山・高岡・魚津・砺波の4総合庁舎において、特定の喫煙場所を除き全面禁煙にしました。その他の施設についても順次対応しているところです。また、「富山県分煙対策推進指針」を策定し、対象となる施設の禁煙・分煙を推進することにしていきますので、県民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



「富山県分煙対策推進指針」による分煙対策の方法

学校、病院、官公庁舎など	原則、施設内禁煙とし、喫煙を認める場合には喫煙室(換気装置付き)を設置
大型小売店、宿泊施設、飲食店など	喫煙室(換気装置付き)の設置が望ましいが、困難な場合には、喫煙コーナーに換気装置を設置
銀行、郵便局など	禁煙にするか、喫煙コーナーに換気装置を設置
パチンコ店、ゲームセンターなど	喫煙コーナーに換気装置を設置

問合せ 県庁健康課 ☎076(444)3224



全く身に覚えのないインターネットの有料サイトの利用料金を請求するはがきが届きました。至急連絡するよう書いてありますが、どのように対処すればよいのでしょうか。



根拠のない請求には、応じる必要はなく、連絡する必要もありません。あわてて電話をかけると、自分の電話番号を相手に知らせることになりますので、取り合わないことが、最良の対処法です。また、はがきは受取拒否することもできます。「受取拒絶」の旨と「名前」を明記した付箋をはがきに貼り付け、ポストに投函してください。連絡したために支払いを督促されている場合でも、絶対に支払ってはいけません。もし、強引な取立てがあったり、督促されて支払ったという場合は、最寄りの警察署に被害届を提出してください。



問合せ 県消費生活センター ☎076(432)9233

これからいろいろな声をお寄せください。

はがき	〒930-8501 (住所記入不要) 「県民のひろば」係	県民相談電話・FAX・Eメール	TEL.076(431)3131 FAX.076(444)3300 E-mail.koho@pref.toyama.lg.jp
-----	------------------------------	-----------------	---

皆さんに郷土の良さを再発見・再認識していただくため、新聞・テレビ・雑誌など、さまざまなメディアで全国で紹介された富山の話を紹介いたします。今回は平成15年7月～8月に紹介された話題の中からいくつかを紹介いたします。なお、ここで紹介しきれなかったものは県庁広報課のホームページでご覧になれます。

栄養満点の朝日町名物

朝日町のバタバタ茶とタラ汁を紹介。バタバタ茶は、微生物がお茶の成分を分解して、健康に良い物質を作り出し、タラ汁は、良質なタンパク質やビタミンなどの栄養素を効果的に取ることができるという。

◎日本テレビ「おもいっきりテレビ」7月7日



富山湾から立山連峰を望む車窓

高岡から氷見に向かうJR氷見線を紹介。晴れていれば、雨晴海岸から立山連峰が見え、雨晴を過ぎると終点の氷見までは砂防林の松林の中を走るといった魅力を取り上げた。

◎「旅」8月号



日本一スローなトロッコ電車

他のトロッコ電車がだいたい時速25～45kmで走るのに対し、黒部峡谷鉄道は平均時速16kmと全国で最も遅いことを紹介。断崖にへばりつくように走るため、軌道幅はわずか762mmとのこと。

◎「日経トレンディ」9月号



日本最古の山小屋

1726年に建てられたとされる山小屋「立山室堂」を取り上げた。豪雪に耐えるように太い柱が使われており、1990年まで300年近く使用された。現在は、国の重要文化財に指定されており、見学することができる。

◎「山と溪谷」9月号



80周年記念の足湯がオープン!

宇奈月温泉が開湯80周年を迎えたことを記念して、足湯を設置したことを紹介した。温泉街の宇奈月公園内にあり、宇奈月の湯を無料で楽しめる。

◎「旅行読売」9月号



今後の予定

土曜ワイド劇場「和久峻三ミステリー 赤かぶ検事」

北日本放送テレビ 10月18日(土)午後1:30～3:20

赤かぶ検事(橋爪功さん)が事件の真相に挑む人気シリーズ。飛騨高山を舞台に、殺人犯を追って、小川温泉、ヒスイ海岸を訪れる。



富山県が全国で紹介された情報をお持ちでしたら、ぜひ県庁広報課までお知らせください。

県政クイズ

県内の空き巣被害のうち、鍵をかけていなかったことが原因であるものは、「約割」を占めます。

() を埋めてください。

ヒント:3ページを読めばわかります。

応募方法

はがきに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、富山県庁広報課「県広報とやま10月号クイズ係」まで。
締切/10月15日(水)(必着)

正解者の中から20名の方に、「水墨美術館観覧券」をペアでプレゼントします。(当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお発送予定日は10月16日です。)



とやまの情報お伝えします!【10月の県政番組・お知らせ】

番組タイトルは、いずれも仮題です。

こんにちは富山県です

北日本放送テレビ 毎週日曜 11:00～11:30

- 5日 みんなで守る地域の安全
- 12日 わがまち自慢～大沢野町～
- 19日 グリーン・ツーリズム
- 26日 安心できる食を届ける

とやまDASH! フォーカス・イン

富山テレビ 毎週日曜 9:00～9:30

- 5日 頑張る高校生
- 12日 紅葉を楽しもう
- 19日 伝統工芸
- 26日 富山の農畜産業

富山が元気。見たモン勝ち2

チューリップテレビ 第4日曜 10:00～10:52

26日 実りの秋、食欲の秋

とやま県間録

F M とやま 毎週月曜～木曜 11:30～11:40
毎週土曜 11:30～11:55

新聞広報「県からのお知らせ」

10月11日、25日の朝刊各紙に掲載予定

富山県ホームページ

<http://www.pref.toyama.jp/>

編集部から

小さな犯罪が大きな犯罪を引き起こす仕組みを「割れ窓理論」といいます。割れた窓を放置しておくと、人の目が及ばない場所と受け取られ犯罪を誘発するというものです。犯罪防止のためには、小さな犯罪も見逃さないという姿勢が重要なのだと実感しました。

県広報とやまは、隔月(偶数月)発行で新聞折込により各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧することができます。

「県広報とやま」に関する
ご連絡、ご質問は

〒930-8501(県庁専用郵便番号、住所記入不要) 県庁広報課あて

☎ 076(444)3134 FAX 076(444)3478 E-mail koho@pref.toyama.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.toyama.jp/sections/1101/1101.htm>

開館・開園時間 休館・休園日 利用料、参加料 対象 募集人数 募集締切
 身体障害者駐車場有り 出入口平坦またはスロープ有り 車いす対応エレベーター有り
 車いす用観覧席有り 車いす用トイレ有り 洋式トイレ有り ベビーシート有り

近代美術館

富山県西中野町1-16-12
 ☎076(42)71111

世界ポスターリエナーレトヤマ2003
 【10/19(日)まで】
 料 一般900円 高・大650円 小・中450円

斎藤義重展
 【10/25(土)~12/14(日)】
 日本の現代美術の先駆者、斎藤義重の初期から晩年の代表作を展示します。
 料 一般900円 前売700円 高・大650円 小・中450円
 いずれも、常設展示もご覧になれます。

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(10/13、11/3・24は開館)
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円




水墨美術館

富山県五福7-7-7
 ☎076(43)3719

高村光太郎と智恵子の世界
 【11/3(月・祝)まで】
 彫刻家であり詩人でもあった高村光太郎の作品と、その妻、智恵子が病床で制作した紙絵などを展示し、二人の芸術と愛の軌跡をたどります。
 料 一般1,000円 高・大700円 小・中300円
 常設展示もご覧になれます。

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(10/13、11/3・24は開館)
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円




立山カルデラ砂防博物館

立山町立山峠字子ノ坂68
 ☎076(48)11000

企画展
 「立山の崩れと生きる 砂防を支えるひとたち」
 【12/7(日)まで】
 立山の土砂崩れに挑み、富山平野を土石流から守ってきた人々の活動を紹介しつづけます。
 料 無料

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(10/13、11/3・24は開館)
 料 常設展 一般400円 高・大320円 小・中200円




公文書館

富山県糸屋町33-2
 ☎076(43)40050

企画展「富山県120年のあゆみ」
 【11/16(日)まで】
 誕生して今年120年を迎えた富山県の歩みを、当館所蔵の史料を通してたどります。
 料 無料

企画展記念講演
 【10/10(金)14:00~16:00】
 演題/「これからの富山県 近・現代富山の時代区分を通して」
 講師/高井 進氏(大島町絵本館館長)
 料 無料

開 9:00~17:00
 休 土曜、日曜、祝日(会期中は無休) 料 無料




薬用植物指導センター

上市町広野2800
 ☎076(47)20801

秋の薬草に親しむ会
 【10/25(土)9:30~15:30】
 薬用植物の育て方や薬用酒の作り方などの講習を行います。
 数 60名(申込順)
 料 無料

開 9:00~17:00
 休 土曜、日曜、祝日
 料 無料




埋蔵文化財センター

富山県茶屋町20613
 ☎076(43)42814

特別展「武士と茶の湯」
 【10/6(月)~11/9(日)】
 戦国時代の武士と茶の湯との関わりを、県内外の遺跡の出土品から探ります。
 料 無料

併設展「こども考古学ラボ」
 【10/6(月)~11/9(日)】
 実際に出土品にさわったりして、考古学に親しむことができる体験教室です。
 料 無料

開 9:00~17:00
 休 金曜 料 無料




自然博物園 ねいの里

婦中町吉住1-11
 ☎076(46)90622

自然観察会
 「キノコ狩りとキノコ汁を愛でる」
 【10/12(日)9:00~13:00】
 森の中でキノコ狩りを楽しんだり、香り豊かなキノコ汁を味わったりします。
 数 300名(申込順)
 締 10/11
 料 200円(材料代)

開 9:00~16:00
 休 火曜、祝日の翌日
 料 無料




太閤山ランド

小杉町黒河477466
 ☎076(65)6116

もみじの散歩道
 【11/9(日)13:00~16:00】
 紅葉で彩られた園内を、ナチュリストと一緒に散策します。
 数 100名(申込順) 締 10/31 料 無料

野上祇麿・谷口義人展
 【11/23(日・祝)まで 10:00~17:00】
 富山県を代表する画家、野上祇麿と彫刻家、谷口義人の代表作や新作を展示します。
 料 無料

開 9:00~17:00
 休 火曜、祝日の翌日
 料 無料(駐車料金等は別途必要)




頼成の森 森林科学館

砺波市頼成嶋156
 ☎076(37)1540

キノコ観察と鑑賞会
 【10/19(日)9:30~13:00】
 キノコの見分け方やその採取方法について学んだり、キノコ鍋を楽しんだりします。
 数 50名(申込順)
 締 10/16
 料 200円(材料代)

開 9:00~17:00
 休 火曜、祝日の翌日
 料 無料




こどもみらい館

小杉町黒河(太閤山ランド内)
 ☎076(65)9000

秋のクラフトランド
 【10/26(日)まで】
 いろいろなおもちゃを作って楽しめます。
 料 100~200円(材料代)

みんなあつまれ!! トイパーク
 【10/18(土)~11/16(日)】
 フランス生まれの木製積木や粘土でダイナミックに遊びます。
 料 無料

開 9:30~17:00
 休 火曜、第4水曜、祝日の翌日 料 無料




青年の山研修館

福光町刀利字大平3336
 ☎076(33)1222

森の恵みクラフトを楽しむ集い
 【11/1(土)~2(日)泊2日】
 紅葉で色鮮やかな小矢部川峡での自然観察や、つるや木の実を使ったリース作りなどが体験できます。
 数 50名(申込順)
 締 10/31
 料 一般3,500円 小・中2,500円(宿泊・食事代)

開 9:00~17:00(12/15まで)
 休 火曜、祝日の翌日
 料 日帰り90円
 宿泊 小・中340円 25歳以下670円 26歳以上1,020円




らいちょうパレスキー場

大山町本宮
 ☎076(48)1226

立山山麓やすらぎフェスティバル
 【10/12(日)10:00~16:00】
 乗馬の体験、小動物とのふれあい、紙を使ったクラフト教室、イワナのつかみ捕りなど、いろいろなイベントを開催します。
 当日は、ゴンドラリフト料金割引

ゴンドラリフト
 開 8:30~16:30
 料 往復 一般1,100円 小学生以下800円




土・日・祝日、教育活動での小・中・高校生の観覧は無料です。
 近代美術館、水墨美術館の前売り券(一般のみ)は、開催の前日まで各美術館、県民会館、高岡文化ホール、新川文化ホールで販売しています。



本誌は古紙100%の再生紙を使用しています。

次号12月号は12月7日(第1日曜日)に発行予定です。